

R8 富有柿防除暦変更点まとめ

1. 開花後（5月下旬～6月上旬）

【備考】

- ・「キノンドー顆粒水和剤 1,000 倍」から、「デランフロアブル 2,000 倍」に変更
- ・「かぶれに注意する」を追加
- ・「極早生柿・刀根早生柿では収穫前日数に注意する。」を追加

2. 6月中下旬

【防除法】「ペンコゼブ水和剤 400 倍」から、「キノンドー顆粒水和剤 1,000 倍」に変更

【使用基準】「45 日前迄/2 回以内」を削除し、「14 日前迄/5 回以内」を追加

3. 7月上中旬

【防除法】「エムダイファー水和剤 600 倍」から、「ペンコゼブ水和剤 400 倍」に変更

【備考】「ペンコゼブ水和剤にかえて、エムダイファー水和剤 600 倍（45 日前迄/2 回以内）（令和 8 年 10 月登録失効）でもよい。」を追加

4. 7月下旬～8月上旬

【防除法】「ダントツ水溶剤 2,000 倍」から、「キックオフ顆粒水和剤 2,000 倍」に変更

【備考】「キックオフ顆粒水和剤は、ジノテフラン（スタークル）、クロラントラニリプロール（サムコル）が含まれているため、総使用回数に注意する。」を追加

5. 9月下旬～10月上旬

【防除法】「スコア顆粒水和剤 3,000 倍」から、「ナティーボフロアブル 2,000 倍」に変更

【備考】「ナティーボフロアブルは、テブコナゾール（オンリーワン）が含まれているため総使用回数に注意する。」を追加

6. 特殊防除の4月上旬

【防除法】「トラサイド A 乳剤 200 倍」を削除し、「スカシバコン L（50 本/10a）」を追加

7. 特殊防除の開花前（5月上中旬）

【備考】「紀州てまりでは、フロンサイド SC 2,000 倍（45 日前迄/1 回）を散布する。ただし、散布後 10 日間のかぶれの恐れがあるため入園を避ける。」を追加

※除草剤欄が追加されています。